

「工芸×島の食」

「伝統的工芸品の広報物づくり」

■主旨

●工芸×島の食

- ・高松の伝統的工芸品を観光資源として広め、体感する
- ・瀬戸内国際芸術祭で訪れる観光客(地元の方)にも知ってもらう
- ・敷居が高いイメージのある工芸品は、手の届かないイメージを持たれている。少しでも敷居を下げるため、器、箸、カップなどの伝統工芸品で楽しんでもらう仕掛けをする
- ・高松市内と市内にある女木島男木島大島が繋がるような、それぞれの島の食材を使った料理やドリンクを伝統工芸品で楽しんでもらう

●伝統的工芸品の広報物づくり

伝統工芸品を紹介し、イメージアップをはかる

■ 事業内容

● 工芸×島の食

・伝統的工芸品を使った器、箸、カップなどを使える場を提供する

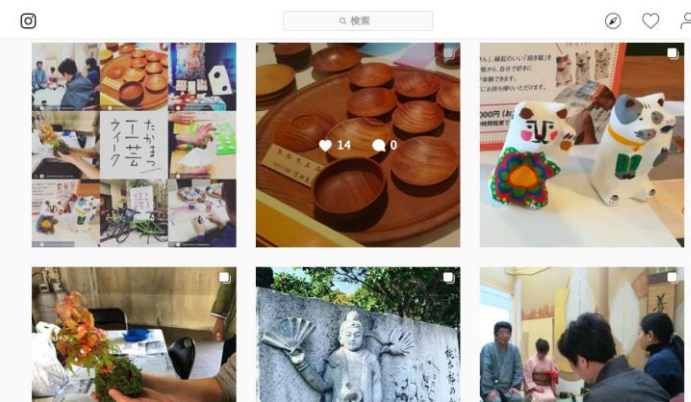
→瀬戸内国際芸術祭の大島のカフェでドリンクを提供する際に漆器を使用など

・島の食材は芸術祭中と重なり提供できるものが少ないため、来年度へ実施に向けて検討したい

● 伝統的工芸品の広報物づくり

・SNSで情報を発信する

・「たかまつ工芸ウィーク」インスタグラムの連携



■実施効果

- ・まずは身近なところで自然なかたちで手に触れて高松の伝統工芸品を知ってもらう
- ・たかまつ工芸ウィーク期間中は、高松のそれぞれのお店で伝統工芸品に出会うことができるので、そちらへ誘導する
- ・インスタグラムのSNSで県内外、若い世代への発信へつなげる
- ・高松の魅力の再発見につなげる